

別記

様式第1号（第10条、第11条、第13条の3関係）

温室効果ガス排出抑制計画書

平成27年 7月21日

宮崎県知事 殿

住所 宮崎市大字小松1119番地
氏名 一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団
代表理事 大野 和男 (印)

法人にあっては、その主たる事業所の
所在地並びに名称及び代表者の氏名

みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例第6条の規定により、次のとおり提出します。

連絡先	担当部署名	財団本部事務局 業務部
	住所	(〒880 - 2112) 宮崎市大字小松1119番地
	担当者氏名	古沢 賢二郎
	電話番号	0985-47-3744
	FAX番号	0985-47-5202
前年度の状況	メールアドレス	k.furusawa@junwakai.com
	前年度のエネルギー使用量（原油換算）	_____ 1,982 _____ kl
	前年度のエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量 （排出量が3,000t（CO ₂ 換算）を超えるもののみ記入）	(_____) _____ t-CO ₂ (_____) _____ t-CO ₂
	前年度末の車両台数	<input type="checkbox"/> トラック _____ 台 <input type="checkbox"/> バス _____ 台 <input type="checkbox"/> タクシー _____ 台

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 (変更)					
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎市大字小松 1 1 1 9 番地					
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 代表理事 大野 和男					
主たる業種	83 医療業					
事業概要	病院、介護施設、高齢者住宅等の設置運営					
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者					
計画期間	27 年度～ 27 年度					
排出状況及び目標	温室効果ガスの	目標設定の方法	基準年度の実績① (26)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度② (27)年度	増減率 (②-①)/①×100
		総排出量	4,501 t-CO ₂	t-CO ₂	4,455 t-CO ₂	▲ 1.0 %
		原単位の排出量	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	%
原単位の考え方						
目標達成のための基本方針	平成20年に制定した「環境に関する経営方針」に則り省資源・省エネルギー、廃棄物の削減、環境負荷の低減を図る。 平成25年11月に更新認証された「みやざきエコアクション」認証制度においても併せて則り、省エネ活動を継続する。					
目標達成のための推進体制	財団内の環境管理推進委員会において活動する。					
目標達成のための措置の内容	省エネ法中長期計画に基づく。					
特記事項	平成26年度は、サービス付高齢者向け住宅「カーサ・アルパ壱番館」を開設。総排出量削減計画のため、基準年度を26年度とした。					

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。